

# RuLIS農業生態系区分(2002年版)に用いているデータの一覧

環境因子・指標		RuLIS区分の元データ		環境指標の 可変性 <sup>1)</sup>
環境因子	指 標	カテゴリー数	データソース	
気象	温量指数	9	国土数値情報・気候値メッシュ・気温気候値(G02-62M)	○
	年間降水量	8	国土数値情報・気候値メッシュ・降水量気候値	○
	暖候期降水量	5	国土数値情報・気候値メッシュ・降水量気候値	○
	寒候期降水量	5	国土数値情報・気候値メッシュ・降水量気候値	○
	雨量効率(P-E指数)	4	国土数値情報・気候値メッシュ・降水量気候値及び気温気候値(G02-62M)	○
	積雪(平均最高積雪深)	5	気象庁観測平年値・最深積雪統計値	○
	年間日射量	5	日射エネルギーメッシュデータ(農業環境技術研究所)	○
	暖候期日射量	3	日射エネルギーメッシュデータ(農業環境技術研究所)	○
土壌	土壌統計	9	国土数値情報・自然地形メッシュ・土壌(G01-56M)	△
地質	表層地質	7	国土数値情報・自然地形メッシュ・表層地質(G01-56M)	×
地形	地形分類	9	国土数値情報・自然地形メッシュ・地形分類(G01-56M)	△
	谷密度	4	国土数値情報・自然地形メッシュ・谷密度(G01-56M)	△
	平均標高	9	国土数値情報・自然地形メッシュ・平均標高(G01-56M)	△
	起伏量	9	国土数値情報・地形総合データ・起伏量	△
植生	優占する植生単位	9	第3回自然環境保全基礎調査・植生ファイル	●
交通立地	道路密度1	3	国土数値情報・道路密度・道路延長メッシュ・道路密度(N04-53M)	●
	道路密度2	3	国土数値情報・道路密度・道路延長メッシュ・道路密度(N04-53M)	●

注 1) 環境因子の可変性判断は以下の通り

×:全く又はほとんど変化しない △:長期的(1000年単位)で変化しうる

○:中期的(100年単位)で変化する ●:短期的(1～10年単位)で変化する

表: 類型の指標とそのカテゴリー区分					
環境因子	指標	カテゴリー数	カテゴリー区分	ソースデータ	
気象	温量指数	9	1: 0～15未満(ツンドラ)、2: 15～55未満(常緑針葉樹林帯)、3: 55～75未満(落葉広葉樹林帯)、4: 75～85未満(落葉広葉樹林帯(畑地2年3作の限界))、5: 85～100未満(照葉樹林帯(畑地1年2作の限界))、6: 100～120未満(照葉樹林帯(水稻二期作の限界))、7: 120～130未満(亜熱帯作物の限界))、8: 130～180未満(照葉樹林帯)、9: 180～亜熱帯多雨林)	国土数値情報・気候値メッシュ・気温気候値(G02-62M)	
	年間降水量	8	1: 1000未満、2: 1000～1200未満、3: 1200～1400未満、4: 1400～1600未満、5: 1600～2000未満、6: 2000～2400未満、7: 2400～3000未満、8: 3000～	国土数値情報・気候値メッシュ・降水量気候値(G02-62M)	
	暖候期降水量	5	1: 100未満、2: 100～200未満、3: 200～400未満、4: 400～600未満、5: 600～	国土数値情報・気候値メッシュ・降水量気候値(G02-62M)	
	寒候期降水量	5	1: 100未満、2: 100～200未満、3: 200～400未満、4: 400～600未満、5: 600～	国土数値情報・気候値メッシュ・降水量気候値(G02-62M)	
	雨量効率(P-E指数)	4	降水量と蒸発量の比の推定値(1(少湿): 1～63、2(適湿): 64～127、3(湿潤): 128～500、4: 501～	国土数値情報・気候値メッシュ・降水量気候値及び気温気候値(G02-62M)	
	積雪(平均最高積雪深)	5	1: 201～、2: 101～200、3: 51～100、4: 1～50、5: 0	気象庁観測平年値・最深積雪統計値	
	年間日射量	5	1: 1000未満、2: 1000～2000未満、3: 2000～4000未満、4: 4000～4800未満、5: 4800～	日射エネルギーメッシュデータ(農業環境技術研究所)	
	暖候期日射量	3	1: 1000未満、2: 1000～2000未満、3: 2000～	日射エネルギーメッシュデータ(農業環境技術研究所)	
土壌	土壌統計	9	1: 未熟土、2: 火山放出物土、3: 黒ボク土・多湿黒ボク土、4: 褐色森林土、5: ポドソル土、6: 赤黄色土、7: 低地土、8: 泥炭土、9: その他(湖沼・河川、鉱害復旧田等)	国土数値情報・自然地形メッシュ・土壌(G01-56M)	
地質	表層地質	7	1: 未固結堆積物、2: 半固結～固結堆積物、3: 火山性岩石、4: 深成岩類、5: 変成岩類、6: 圧砕岩類、7: その他	国土数値情報・自然地形メッシュ・表層地質(G01-56M)	
地形	地形分類	9	1: 大起伏山地・中起伏山地、2: 小起伏山地、3: 火山地、4: 丘陵地、5: ローム台地、6: 砂礫台地・岩石台地、7: 扇状地性低地、8: 三角州性低地・自然堤防・砂州、9: 湖沼・河川	国土数値情報・自然地形メッシュ・地形分類(G01-56M)	
	谷密度	4	1: 0～5未満、2: 5～10未満、3: 10～20未満、4: 20～	国土数値情報・自然地形メッシュ・谷密度(G01-56M)	
	平均標高	9	1: 0～49m、2: 50～99、3: 100～199、4: 200～299、5: 300～399、6: 400～599、7: 600～799、8: 800～999、9: 1000～	国土数値情報・自然地形メッシュ・平均標高(G01-56M)	
植生	起伏量	9	1: 0～49m、2: 50～99、3: 100～199、4: 200～299、5: 300～399、6: 400～599、7: 600～799、8: 800～999、9: 1000～	国土数値情報・地形総合データ・起伏量	
	優占する植生単位	9	1: 高山・亜高山低木林、高山・亜高山草本群落、2: 常緑広葉樹林、常緑広葉萌芽林、3: 常緑針葉樹林、マツ林、4: 夏緑広葉樹林、夏緑二次林、5: 人工植林、6: 二次草原等、7: 湿生草本群落、水田雑草群落、8: 畑地雑草群落等、9: 市街地・その他	第3回自然環境保全基礎調査・植生ファイル	
交通立地	道路密度1	3	幅員5.5m以上の道路密度、1: 0、2: 1～5、3: 6～	国土数値情報・道路密度・道路延長メッシュ・道路密度(N04-53M)	
	道路密度2	3	幅員2.5m以上の道路密度、1: 0、2: 1～5、3: 6～	国土数値情報・道路密度・道路延長メッシュ・道路密度(N04-53M)	